

2013
2月
第41号

かい 海 公民館報 陽



祝 海陽町成人式



平成25年
海陽町成人式

～新たな決意を胸に133名が大人の仲間入り～

1月2日(水)、海南文化館ホールにおいて平成25年海陽町成人式が開かれました。

今年成人を迎えるのは男子68名、女子65名の計133名でした。式典では、五軒家町長をはじめたくさんの温かい祝福の言葉を頂いた後記念品が手渡され、成人を代表して藤邊敬之さんがお礼の言葉を述べ、その後川内達也さん、谷口梨乃さん、茂田由佳さんが将来への抱負を述べました。



藤邊 敬之さん 北岡 夢夜さん

一新成人代表謝辞



藤邊 敬之さん

今日は、成人を迎えた私たちの門出に対して、このような盛大な式典を催して頂き誠にありがとうございました。また、ただ今、町長様をはじめ、来賓の皆様からの温かいお祝いや、励ましのお言葉を頂きまして、新成人を代表しまして心より感謝を申し上げます。

私は幼稚園までは現在の浅川地区で暮らし、小学校からは海南地区で住むようになりましたが、この自然豊かな海陽町で、夏になると友人と川や海に泳ぎに行き、秋には山でかくれんぼをするなど、自然の中で目一杯遊んだことをよく覚えています。また、面白半分にはいたづらをしていると近所の方が叱ってくれたり、学校の先生も熱心に指導してくれたことを思い出します。このように地域の人々や自然に見守られながら成長してきたこの海陽町の良さが、進学のために町外で暮らすようになり初めて、身にしみて感じるようになりました。

私たちは皆様の御前で二十歳を迎えたとはいえ、まだまだ社会人としては未熟です。私は看護師・保健師になるために大学に通い、日々必要な知識や技術を学習している途中です。また、友人の中にはすでに就職をして働いている人もいます。まだ将来の道に迷っている人もいるかもしれませんが、新成人として晴れの門出を迎えた今、大人としての自覚と責任感を持ち、これからの社会に少しでも貢献できるように精一杯努力してゆきたいと考えております。

本日の成人式にあたり、今まで育ててくださった両親・家族や友人、恩師の方々や、本日の式典にご尽力頂いた関係者の方々、また地域の人々への感謝の気持ちを忘れることなく、今日のこの成人式での誓いを胸に刻み、今後はどこで暮らしても、この大好きな海陽町出身として、一層責任を持った行動を心掛けながら、それぞれの希望ある夢に向かって努力していきたいと思っております。

それでは、誠に簡単ではございますが、これを持って新成人代表の挨拶とさせていただきます。今日は本当にありがとうございました。

本日は私たちのためにこのような式典を開いて頂きありがとうございます。昨年は衆議院選挙が行われたことやアメリカをはじめ中国やロシアなどでも選挙が行われたことから指導者選



川内 達也さん

将来への抱負



さかき若菜さん



海南地区

びが行われた年というように言えるのではないのでしょうか。衆議院選挙では投票したという人もこの中にいると思います。残念ながら私は投票をしていませんが私も周りの人と選挙が云々とかかいう話をしたりだとか友人が投票してきたという話を聞

いて、二十歳になったことでより社会とのつながりが強くなったと感じています。

私は現在広島大学の大学に行っています。そこでは様々な地域の人に来ていたので文化や習慣の違いを感じました。様々な違いを感じるにより、海陽町は豊かな自然や温かい人がいて本当に素晴らしい町だと改めて思いました。こうした素晴らしい環境の中で培ってきたものを大切にしていきたいと思います。今、私は教員免許を取ろうと思っておりその授業を受けています。まだ、教師になると決めたわけではないですが、将来は人の役に立つ仕事に就きたいと思っています。その選択肢の一つとして教師が入っているので免許の取得をしようと思っています。もし教師になると決めた時はこの海陽町の学校で教師をしたいと思っています。そして私をここまで育ててくれた海陽町への恩返しの意味もこめて子ども達が立派な大人になれるように全

力で指導していきたくと考えています。教師になるためにはまだまだ身につけなければいけない知識や技術というのはたくさんあるのでそれらをこれからも頑張つて身につけていきます。今日という日が迎えられたのは、先生や地域の方々そして両親、祖父母の支えがあり、助け合える仲間が存在があったからです。本当に感謝しています。これからも感謝の気持ちを忘れずに、自分の決めた道に後悔がないように生きていきたいと思っています。本日は誠にありがとうございます。ございました。

+++++



海陽地区
谷口 梨乃

本日は私達のために、このような素晴らしい式典を開いて下さり、本当にありがとうございます。高座からではございますが、心より感謝申し上げます。

私は小学生のころ、牟岐町から旧の海陽町へ引っ越してきました。今思えば、それが私の人生の転機でした。新しい環境での生活は、当時の私にとって大変心細いものでしたが、小学校三年から高校卒業までの約九年間をこの海陽町で過ごすことができ、たくさんの仲間を得、たくさんさんの経験を積むことができました。現在私は、県内の大学へ通い、市内にて一人で生活をしています。そう申ししましても、まだまだ親の力を頼ることが大変多くあります。私が今ここで、新成人として皆様の前で話をさせていただくことができるのも、両親のおかげです。本当にありがとうございます。

私は将来、国語教師になれるように大学にて、文学や心理学、文化、言語学など様々な分野を日々学んでおります。授業が終われば、個別教師として、未熟ながら小学生や中学生などの指導をしております。どのようにな生徒に接すればいいのかが、いかに教えればわかりやすく伝わるのかなど、毎回見つかる課題に日々頭を悩ませております。十

人十色という言葉があるように、子ども達ひとりひとりに個性があります。中には高機能障害があり、学習が難しい子もいます。教師という仕事は、そういう子ども達ひとりひとりを尊重し、彼らを指導・成長させる仕事だと考えています。自分がそのよ



海陽地区

うな人間になれるか大変不安ですが、そうなるために日々経験を重ねております。

しかし、学ばば学ばほど自分のような未熟な者が、この責任ある職についてもいいのかと思ひ悩むことも増えてきました。そのうち、大学であらゆる人と接するうちに価値観が磨かれ県外で就職することにも魅力を感じるようになりました。未だ進路が決まっていないことへの不安はともも大きいですが、学生は社会人への猶予期間と考えて、どちらの道に進んでも後悔しないようにこれからも日々学んでいきたいと思っております。いずれにしても、世のため、人のために働くことができる立派な社会人になりたいと考えております。いつかは必ずお世話になった町に帰り、支える立場になりたいと考えています。そのためにも、私に関わるすべての人や物に感謝の気持ちをお忘れずに、日々頑張っていきたいと思ひます。改めて、本日は本当にありがとうございます。



穴喰地区 我田由依さん

皆様、明けましておめでとうございます。本日は、私達のためにこのように盛大な式を開いていただきありがとうございます。今日は、みんなと共に成人式を迎えることができても嬉しく思います。また、今まで私たちを支えてくださった家族や友人、そしてご指導してくださった先生方、地域の皆様には本当に感謝しております。

私は、十八年間この海陽町で過ごし高校卒業後は看護師になるという目標を持ち、奈良県の看護学校に進学しました。日々の生活の中で、看護の基本である人間関係について、たくさん学んでいます。

入学して二年が経とうとしている今、患者によりよい看護を提供するための臨床実習

を目の前にひかえています。大変なことはあると思いますが、目標を達成するため、精一杯頑張ります。みんなも、それぞれの目標に向かって頑張ってください。

最後に、穴喰のみんな大好きです。ありがとうございました。



穴喰地区

2013年(平成25年)海陽町成人者名簿 (敬称略 順不同)

海南地区

佐川準一 小山夏佳 小島唯美 喜多浩美 川畑佑介 川内達也 金山愛菜 笠原恭平 織邊敬之 小原澄佳 岡山健志郎 岡崎彩美 岡智美 大石巧翔 伊吹翔樹 石原弘樹 池原悠平 池原脩平 池田里佳 生垣範幸 井口恭太

濱田あさみ 仲村龍太 中西まりん 中西佐貴子 中西昇志 富田涼二 寺下秀嗣 鶴和恭舞 鶴和恭子 鶴和藍 土澤真鈴 田村啓海 谷原啓史 谷岡李架 田中愛美 田岡将人 田岡優子 渡谷美咲 佐藤由佳 佐藤美咲 佐川峻之 佐川貴亮

和田佳子 米田真衣 吉田美結 横岡繁征 山本里紗 山本竜義 山本康次朗 山崎絵里子 山川誠弥 山内香保 柳口貴祐 森崎寛太 森由麻 森潤也 村口奈穂 宮本泰希 三木玲子 松島健 福嶋はる菜 板東真貴子 原梨千香

海部地区

堀内竜也 藤澤真菜 福光拳 平道将 乃一美帆 西脇圭太郎 中野祥吾 中野玄基 中西幸夫 富田和乎 富田真穂 谷口梨乃 田中海周 左海智規 才力若菜 小林大祐 小戸直樹 木戸直樹 亀井藍 浦崎千尋 伊勢田史彦 生本あい 天野百華 天野海里

突喰地区

小松巨樹 小谷希 公文紀那 北岡麻衣 川邊元紀 小倉李人 大黒龍矢 圓山萌 戎谷涼 戎谷紳 戎田佳 梅森美優 石本太助 青山涼樹 青山太樹 利木愛実 米田涼 吉原百華 吉岡由樹 山石雅士 三浦真奈 丸岡郁斗 本田萌 堀川梨

力田篤 山口梨織 山口祥平 山上恵司 村田瑞輝 松本健太 藤本真衣 藤田一秀 藤田弘敏 林部龍二 演部亜美 演部翔太 野村征郁 西尾真弓 中村亜衣梨 長岡千鶴 豊田磨美 徳岡周作 土屋あいり 塚原愛 武山拓己 重田己 佐野青輝 小野千裕

身近なことから考える人権

「花は咲く」

真っ白な 雪道に 春風香る
わたしは なつかしい
あの街を 思い出す

叶えたい 夢もあつた
変わりたい 自分もいた
今はただ なつかしい
あの人を 思い出す

誰かの歌が聞こえる
誰かを励ましている
誰かの笑顔が見える
愛しみの向こう側に

花は 花は 花は咲く
いつか生まれる君に
花は 花は 花は咲く
わたしは何を残したのだろう

阪神淡路大震災から18年が経過し、2011・3・11の東日本大震災からやがて2年を迎えようとしています。亡くなった人、行方不明の人は18,500人を超え、32万人以上の人が今も避難生活を送っています。「花は咲く」は、東日本大震災の復興支援ソングです。春の選抜高校野球大会の会場行進曲に選ばれました。球春の訪れと共に、この曲が甲

子園に流れることでしよう。球児たちの足音が被災地を勇気づけ、明日への足音が高らかに聞こえることを期待し、声援を送りましょう。会津を舞台に、「ならぬことはならぬものです」(仔の控)の大河ドラマ「八重の桜」も始まりました。

「あいさつ」

「あいさつ」をすることは、人権尊重や住みよいまちづくりにつながります。

- A 思う B 思わない

これは、分館研修で話し合っていた内容です。「思う」と答えた人がほとんどで、「あいさつは大切なこと」と誰もが考えているようですが、目ごろの生活では意外にできていないといったこともあるかもしれません。「身近なことから考える」ということは、このように「目ごろの生活や仕事を通して考える」ということです。

「挨拶」

「挨拶」には「心を開いて相手に迫る」という意味があるようです。私たちは人と人との関係の中で生きています。相手が誰であろうと、自分から心を開いて明るく元気に挨拶

をすることによって、人間関係が豊かになることも多いと思います。あいさつとは「相手を大切にすること」、「相手に心を配る」ことであり、人と人がつながる第一歩のように思います。「あ」から「い」つでも、「さ」きに、「つ」づけて、心をかけたいと思います。

「男女共同参画社会」

ベネッセ次世代育成研究所の調査で、「イクメン」ブームや共働き家庭の増加を背景に、幼い子どもがいる夫の育児、家事への参加が増えていることがわかりました。

「イクメン」になるのは、大変(大変そう)だと

- A 思う B 思わない

これは「ファザリングフォーラムinしが」で行われた張り紙アンケートですが、男女で回答に差があり、「思う」と答えたのは男性が多く、「思わない」と答えたのは女性が多かったそうです。おもしろいと思います。一方、内閣府の「男女共同参画社会に関する世論調査」では、「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ」が51・3%と2009年の前回調査から10・3ポイント増え、特に20代では19・3ポイントも増えています。

「男女共同参画社会」に逆行する意外な結果ですが、若者が働きにくい

現状が意識として現れているのかもありません。分館研修などで、「女は家庭、男は外で仕事？」という考え方について話し合っても、女性の社会進出は時代の流れとして受け入れられる意見が多いように思います。女性には世界最大のマイノリティ(少数者)といわれます。子どもの問題が大人の問題であるように、女性の問題は男性の問題でもあります。「子育てや家事は女性」といった意識はないかなど、折にふれて振り返ってみることが大切ではないかと思えます。「イクメン」が当たり前になるように、「イクジョイ」としてシニアにもできることはありそうです。性的役割分担意識や「こうあらねば」という固定観念を度え、男性・女性のそれぞれの上さや適性を活かして協力し合うことが、「男女共同参画社会」につながる大切なことのように思います。

海陽町公民館大会並びに生涯学習推進大会に合わせて、
2月19日(火)～2月24日(日)まで
「人権啓発パネル・ポスター」
を展示します。
パネルは、「平成24年度 心にひびく」とっておきのエピソード」優秀作品、ポスターは町内の小学生の作品です。心が温かくなると思います。ぜひご覧ください。

音楽が流れる会館(まち)ホール公演

なぎさブラスゾリステン



なぎさブラスゾリステンの演奏

12月22日(土)、海南文化館ホールで「なぎさブラスゾリステン」コンサートが開催されました。演奏の間にトークを交えたり、趣向を凝らしたステージで会場が盛り上がりました。
 また、当日は海陽中学校・穴崎中学校のブラスバンド部・海陽高校の器楽部を対象にワークショップを実施して、実際に指導してもらった後には、各学校ごとに分かれて演奏し、アドバイスなども頂きました。子ども達にとっても、忘れられない貴重な体験ができたようです。

ワークショップの様子



海陽高校の演奏



海陽中学校の演奏



穴崎中学校の演奏



握手会 サイン会の様子

第7回海陽町新春ふれあい駅伝

1月20日(日) 於：蛇王運動公園

今年も天候にも恵まれ、95チーム(「一部」小学生男子33チーム、小学生女子11チーム、中・高校生女子8チーム、「二部」中・高校生男子25チーム、一般15チーム、オープン3チーム)が参加して開催されました。

1区2区は2.5km、3区4区は2km、5区は1.5kmでそれぞれ日頃の練習の成果を発揮し、健闘を競い合いました。選手皆さん、お世話をして下さったスタッフの皆さん、お疲れ様でした。

※各部門ごとの成績、及び個人成績は次のとおりです。

低学年の選手達も頑張っています



【団体表彰】

○ 小学生男子の部

	チーム名	タイム
第1位	由岐少年野球部 A	40.23
第2位	相生クラブ A	41.56
第3位	相生クラブ C	42.44

○ 小学生女子の部

	チーム名	タイム
第1位	海南ホーンズ女子 A	42.34
第2位	チームなかよし	45.23
第3位	海部 J V C	46.29

○ 中・高生男子の部

	チーム名	タイム
第1位	牟岐中陸上	35.16
第2位	日和佐中学校朝練組 A	35.47
第3位	牟岐中駅伝	36.30

○ 中・高生女子の部

	チーム名	タイム
第1位	日和佐中学校女子朝練組	45.13
第2位	牟岐中バレー部	47.21
第3位	穴喰中駅伝部	47.33

○ 一般の部

	チーム名	タイム
第1位	大塚カロリーメイツ(チョコ味)	39.08
第2位	南阿波サンライン R C	39.52
第3位	大塚カロリーメイツ(メープル味)	42.32



第11部がスタート



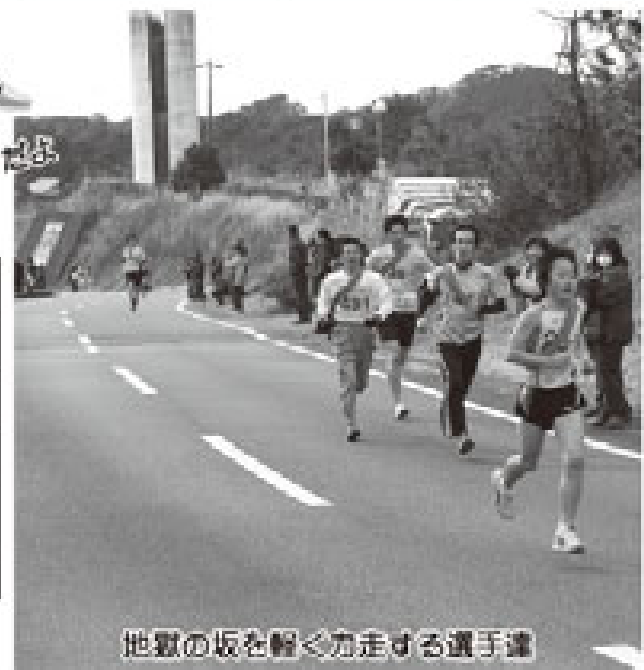
第2区の第1走者達

アンパンマン? はあ

【区間賞】

○ 小学生男子の部

	チー ム 名	氏 名	タイム
第1区	由岐少年野球部A	尾崎 迅	9.12
第2区	相生クラブA	龍田承太郎	7.41
第3区	相生クラブA	西浦祥平	5.56
第4区	相生クラブC	久龍海人	8.10
第5区	由岐少年野球部A	橋本 倫	9.13



地獄の坂を軽々走る選手達

○ 小学生女子の部

	チー ム 名	氏 名	タイム
第1区	海南ホーンズ女子A	綿野衣帆	9.34
第2区	海南ホーンズ女子A	北川智尋	8.07
第3区	海南ホーンズ女子A	黒岩千尋	6.08
第4区	海南ホーンズ女子A	岸本真奈	8.28
第5区	海南ホーンズ女子A	山本姫佳	10.17



区間賞制覇の海南ホーンズ女子

○ 中・高生男子の部

	チー ム 名	氏 名	タイム
第1区	牟岐中陸上	上野大成	7.58
第2区	日和佐中学校朝陽組A	岡本純平	6.54
第3区	牟岐中陸上	吉野 洸	5.02
第4区	海陽ボーイ	福岡航大	6.37
第5区	海陽ボーイ	滝野 海	8.06

○ 一般の部

	チー ム 名	氏 名	タイム
第1区	南阿波サンラインRC	田淵哲也	8.50
第2区	大塚カロリーメイア(チョコ)	国貞昭博	7.26
第3区	大塚カロリーメイア(メープル)	福田浩之	5.35
第4区	大塚カロリーメイア(チョコ)	柏木逸人	7.18
第5区	南阿波サンラインRC	福田健治	8.11

○ 中・高生女子の部

	チー ム 名	氏 名	タイム
第1区	海陽中バレー部A	山田涼加	9.31
第2区	日和佐中学校女子朝陽組	米田 舞	8.42
第3区	牟岐中バレー部	網子こいき	6.18
第4区	海陽中バレー部A	石本明子	8.47
第5区	海陽中バレー部B	佐藤杏泉	10.31



来月の3月11日で、東日本大震災から丸2年目を迎えます。私たちの日常は、春めいた風にほっとしたり、厳しい寒さに震えたりとの平凡な日々ですが、あの「未曾有」と表現された大災害の現実を決して風化させてはならないと思います。

海陽町海南婦人は、持ち前のパワーで、次々とボランティア活動をこなして頑張っています。私たち婦人会の活動が直接、震災からの「復興」につながるわけではありませんが、それでも私たちの頑張りが、少なくとも地域の「活性化」や「防災」につながるものと考え、婦人会活動を今後も元気よく続けていきたいと思っています。

平成24年度 海陽町婦人会活動報告

① 徳島県婦人会交流芸能大会

- ◆日 時…9月2日(日)
- ◆場 所…市民文化センター
- ◆参加者…30名

海陽町婦人は、シバオケ、民謡、レクダンス等の演目を熱演し、会場から拍手喝采を受けました。

② 「地域医療を守る会」バザー後援

- ◆日 時…10月14日(日)
- ◆場 所…海部公民館ロビー
- ◆参加者…20名

皆様のご協力のおかげで、売上金が10万4,545円ありました。そのお金で海南病院、穴喰診療所へCDプレイヤーを贈らせていただきました。

③ 海陽町婦人会連合交流グラウンドゴルフ大会

- ◆日 時…11月11日(日)
- ◆場 所…奥浦体育館
- ◆参加者…20名

あいにくの雨のため、体育館で実施。室内用に空えたボールとクラブでのプレー。室内でも楽しくできることに感動し、心に残る一日でした。

④ 徳島県婦人会連合会活動発表大会

- ◆日 時…11月16日(金)
- ◆場 所…あわぎんホール
- ◆参加者…20名

海部郡婦連の「人と人をつなぐ自然豊かな海部」と題した3町の活動発表でした。



⑤ 海南婦人会花いっぱい運動

- ◆日 時…12月17日(月)
- ◆場 所…海部・海南地区、保育所幼稚園
小・中学校の7カ所
- ◆参加者…30名



⑥ 南部圏域防災訓練炊き出しボランティア

- ◆日 時…12月23日(日)
- ◆場 所…南部防災館、まげのおか
- ◆参加者…21名

⑦ 海陽町ふれあい駅伝大会(給湯接待)

- ◆日 時…25年1月20日(日) ◆場 所…蛇王運動公園 ◆参加者…21名

その他「海部道路敷設」の署名、県議会議員定数アンケート、日本赤十字チャリティーボックスへの募金など行いました。地域の皆様の温かさが海陽町婦人会連合会を支えてくれています。これからもよろしくお願いたします。

海陽町小・中学生「防災標語コンクール」 海陽町教育委員会

「南海地震」は、今後30年以内に60%の確率で起きると言われています。そしてその地震は、「東海・東南海・南海」の3連動地震となって、想像を絶する甚大な被害を地域住民にもたらすだろうとも言われています。

私たちは、いつ起きても不思議でない大地震・大津波に備えるために、「心の構え」をしっかりと持たなければなりません。

「心の構え」とは、次の3点です。

第一は、大地震・大津波は必ず起きるのだという「心の構え」です。

第二は、自分の命を自分で守るという「心の構え」です。

第三は、自分の命を守るためには、まず避難するという「心の構え」です。

海陽町教育委員会は、この3つの「心の構え」をもとに、「地震・津波『心の構え』三原則」をつくり、学校に向けて提示いたしました。

以下のようなものです。

「大津波 必ず来るぞ 覚悟持て」
 「わが命 自分で守る 自覚持て」
 「何よりも まずは避難の 構え持て」

子どもたちの「心」に響くように、あえて強い表現にしました。

この「三原則」を、子どもたちの「心」の深層部分にまで届くよう徹底して指導し、子どもたちの「深層規範」や「意志力」を作り上げていきたいと思っております。

さらに、子どもたち自身が「防災標語」をつくり、自ら防災意識を高めることも、防災教育にとって非常に意義深いことだと考え、海陽町の小・中学生を対象とした「防災標語コンクール」を開催いたしました。

以下は、そのコンクールの優秀作品です。

小学生低学年の部

最優秀賞

海陽小学校3年 丸本佑理子 『まずにげる あとはみんなで 助け合う』

優秀賞

穴喰小学校2年 田中 稜馬 『いつくるか わからないから くんれんを』

海陽小学校2年 乃一琉希愛 『さあにげろ いのちのかえは ないんだぞ』

小学生高学年の部

最優秀賞

海部小学校6年 丸岡 陸聖 『避難場所 家族みんなで 確認を』

優秀賞

穴喰小学校5年 清水 沙奈 『すぐ避難 自分の命 守り抜け』

海南小学校5年 吉田 梨乃 『そうていと 自然はちがう きをぬくな』

中学校の部

最優秀賞

海陽中学校1年 江崎 勇輔 『声出して 一緒に逃げよう 地域の輪』

優秀賞

穴喰中学校3年 南 智美 『大丈夫 そんな油断が 命取り』

海陽中学校3年 西宮 佳輝 『経験が 自信につながる 防災訓練』

海陽町分館交流スポーツ大会 グラウンドゴルフ大会



表彰を受ける、木戸口 隆さん

11月27日(火)、宍粟県民グラウンドを会場に、第6回海陽町分館交流グラウンドゴルフ大会が開催され、104名が参加しました。

大会は、個人戦で行われ、総打数を競い合いました。ホールインワン賞は21名の方々が受賞されました。参加者たちは、「あーっ、おいしい」「入った!」「やった〜!」など、あちこちで歓声が広がっていました。



グラウンドゴルフ風景

大会結果

【優勝】木戸口隆さん(海部) スコア 38

【準優勝】青山嘉高さん(海部) スコア 40



生涯学習
講座

クリスマスケーキ・門松作り



12月23日(日)阿波海南文化村(三幸館・工芸館)においてクリスマスケーキ作り、門松作りが開催されました。両教室ともたくさんの方々の参加者で、楽しくワイワイとケーキを作ったり、オリジナリティーあふれる素敵な門松ができあがりました。



門松の完成ー



ー美味しそうなケーキの完成

**雪国スキー
体験学習**
12月21日~24日
生涯学習講座

1夜行2泊4日で、岐阜県飛騨高山スキー場で町内の小中学生42名が参加して雪国スキー体験教室が実施されました。ウィンタースポーツの代表であるスキー実習をすることにより、スキーのレベルアップはもちろんのこと、異年齢の集団生活により社会性の向上を目指すことを目的として今年も計画しました。

普段は体験できない雪国でのスキー教室は、貴重な体験になったことと思います。



参加者の声

穴崎小学校5年 平田 美乃里

私は、スキーに行き雪もさわられ、スキーも出来たし、友達も作れたのでとてもいい体験になりました。私は、スキーが初めてだったのでとても心配でした。けれど、長い坂道まで滑れてとても楽しかったです。私は、友達二人とスキーに行きましたが、他にいろんな友達と仲良くなって自分の好きな物を言ったり、好きな芸能人の話をしたり楽しくできました。それに仲良くなった友達と一緒にスキーしたり、食事の席のとなりに座ったりしてお話をしたりしました。スキーは、練習している内に出来てきて、滑ったら楽しいと思いました。曲がることも出来たので楽しかった。

私の住んでいる所は、冬でも暖かい方なので寒くてスキーが出来るくらい雪が降っている所に行ったのでいい体験が出来たと思いました。



海南小学校6年 鎌田 匡平

僕は、5年生の時もスキー体験に行きコツとカスベリ方を体が覚えていたのでとてもよく滑れたし、さらに練習をしたので、もっと「ビュン、ビュン」音を切って行って気持ち良かったので最高でした。

海南文化館を出る時、心が落ち着いている人、初めてで緊張している人がいたけれど、みんなバスの中で「ワイ、ワイ」しゃべったりして僕も楽しいとか、やっぱり来てよかったなと思いました。

僕が一番楽しかったのは、もちろんスキーと、夜が一番心に残っています。クリスマス会や、みんなでお風呂、後の自由時間等が最高でたまりませんでした。帰ってくる時、少し寂しかったけどとてもいい経験になりました。こんなに楽しい計画をさせていただいて本当にありがとうございました。保護者の方、協力してくれた方ありがとうございました。



海陽中学校2年 西宮 ゆずか

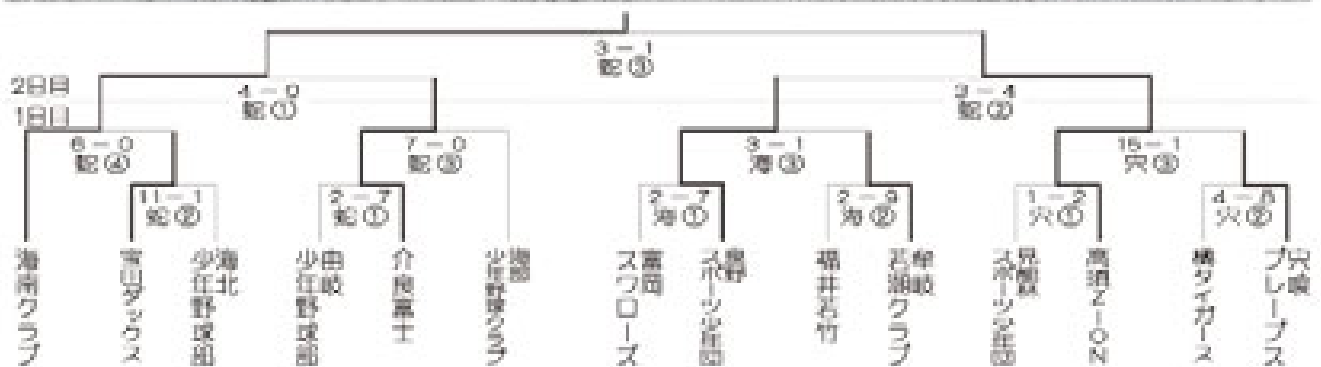
私は、今年でスキーは2回目でした。前に行った時は、たくさんこけてしまいましたが、今年は、前よりはこけずに滑ることができました。今年も、最初はこけてしまいましたが、段々滑れるようになると、とても楽しかったです。それに今回は、リフト乗り場から見える、もう一つの急な斜面を滑りました。最初は怖かったし、こけたりもしたけど楽しかったです。あと、今日はパッジテストの3級に合格できたのでうれしかったです。来年は行けないので、今年行ってよかったです。とてもいい経験ができました。



←クリスマス会
↓

第7回 少年野球海陽大会

優勝... 海南クラブ 準優勝... 高須ZION



スポーツ少年団フェア

於：蛇王運動公園他

平成25年1月27日(日)海陽町内のスポーツ少年団11団体の団員及び保護者等、約240名が参加してスポーツ少年団フェアが開催されました。

この活動ではスポーツ少年団の団員が、一同に集まり、ともに活動することを通じて団をこえての交流を図り、又清掃活動を通じて、地域への関心を深め自分から進んで物事に取り組む態度や、思いやりの心を持つことを目的に活動しました。

団員たちは、少し寒い中、路上のタバコの吸殻やゴミを丁寧に拾ったりと、およそ2時間にわたり町内の美化活動を行いました。一緒に活動した保護者の方は「自分の力でまちをきれいにすれば郷土への愛着も生まれるでしょう」と喜んでいました。活動終了後に、辻スポーツ少年団長から「まちをきれいにすることで心もきれいになります。普段から町のゴミに気がいたら片付けましょう」と、今後の活動に期待を寄せた挨拶がありました。





- 傷害保険
- 賠償責任保険
- 突然死葬儀費用保険

5人以上の団体で
加入することができます。

みんなの笑顔で
ガッチリ

安心!

対象となる事故 団体活動中の事故 / 往復中の事故

保険期間 平成25年4月1日午前0時より平成26年3月31日午後12時まで(申込受付は平成25年3月から)

加入区分・掛金・補償額 団体活動を行う5人以上の団体で加入ください。加入区分は加入者ごとに選択ください。

加入対象者	補償対象となる団体活動	加入区分	年間掛金 (1人あたり)	傷害保険金額				賠償責任保険 1人あたり年間 補償限度額(万円)	突然死葬儀 費用保険 1人あたり年間 補償限度額
				死亡	後遺障害 等級1級	入院 1日あたり	通院 1日あたり		
子ども 中学生以下 小学生未満の 児童生徒は、 高校生未満	スポーツ活動 文化・ボランティア・地域活動	A1	800円	2,000円	3,000円	4,000円	1,500円	各1人あたり 年間1事故50万円 死亡・後遺障害1人1億円 入院・通院 年間1事故500万円 死亡・後遺障害1億円以内	実質無 償 100万円
	上記団体活動に加え、個人活動も対象 【個人活動は任意で加入する場合は別料金がかかります】 上段：団体活動中およびその往復中の補償額 下段：上記以外(個人活動など)の補償額	AW	1,450円	2,100円	3,150円	5,000円	2,000円		
大人 高校生 以上 65歳以上 の区分加入 できます。	文化・ボランティア・地域活動、趣味の送迎、応援、準備、片付け ※スポーツ活動中のケガは対象となりません。	A2	800円	2,000円	3,000円	4,000円	1,500円	各1人あたり 年間1事故50万円 死亡・後遺障害1人1億円 入院・通院 年間1事故500万円 死亡・後遺障害1億円以内	実質無 償 100万円
	スポーツ活動	C	1,850円	2,000円	3,000円	4,000円	1,500円		
	スポーツ活動の指導・審判	AC	1,300円	1,000円	1,500円	2,500円	1,000円		
	子どもへのスポーツ活動の指導・審判 ※区分で加入可	B	1,000円	600円	900円	1,800円	1,000円		
65歳以上	スポーツ活動 ※区分で加入可 ※スポーツ活動を行わない場合はA2区分	B	1,000円	600円	900円	1,800円	1,000円		
全年齢	危険度の高いスポーツ活動	D	11,000円	500円	750円	1,800円	1,000円		

※同一区分で1人以上加入で可。申請加入する場合は、申請期間中は年間掛金を適用します。加入後の加入者の加入区分、加入区分の変更はできません。
 ※危険度の高いスポーツ活動は区分以外で補償ができません。

スポーツ安全協会 | 無料 | インターネットからの加入受付を行っています。詳しくはホームページをご覧ください。

公益財団法人 スポーツ安全協会 徳島県支部
 (公益財)徳島県体育協会内

〒770-0803 徳島市からさど町一丁目41番地 TEL088-655-3660 電話受付時間9:00～17:00(土・日・祭日を除く)

保険の詳細な内容、契約の請求は、ホームページをご覧ください。

<http://www.sportsanzen.org>

※申請受付はインターネットでの受付となっております。

【徳島県事務所】
 徳島県上三好市安部町三好町(徳島県) 徳島県庁2階事務室1号
 TEL 03-3515-4133(平日9:00～17:00)
 【徳島県徳島市事務所】
 徳島県徳島市本町2-2-2(徳島県)
 TEL 087-231-1111(平日 9:00～17:00) 人員派遣 徳島県上三好市
 徳島市 徳島県事務所 徳島市 徳島県事務所
 TEL 087-231-1111

■ 問い合わせ先：海陽町教育委員会(社会体育担当) TEL 73-3100

平成24年度 海陽町公民館大会並びに生涯学習推進大会

テーマ：「今、求められる公民館活動のあり方を考える」

- 10:00～開会
- 10:30～講演+落語
- 12:00～休憩
- 13:00～
分館交流芸能大会
- 16:30～終了予定

演題…「笑いは心の深呼吸」

講師…落語家 桂 七福氏

平成 25 年 2 月 24 日(日)

阿波海南文化村 海南文化館にて

主催：海陽町公民館・海陽町生涯学習推進協議会

共催：海陽町教育委員会

音楽 小宮香
 演劇 藤井
 演出 下島伸
 監演 北原
 演出 小宮香
 演出 藤井
 音楽 あいあい
 小宮 香子
 松田 藍子
 原見 浩太郎



先生が島を追われた日、私達は歌を捨てた。

北のカナリアたち



20年ぶりの再会。それは衝撃と感動への序曲。

主催／海南文化館・徳島映画センター
 お問い合わせ／TEL 73-3100 (海南文化館)

■日時／3月17日(日)

①10:30～12:32

②14:00～16:02

■場所／海南文化館ホール

前売券販売場所

- 海南文化館
- 海陽町役場「宍喰庁舎」
- 牟岐町海の総合文化センター
- リバティ(牟岐)
- リーブル若山(ピアカイフ)
- 池内商店
- 海陽愛あいクラブ

前売券発売中

- 一般・大学生 —— 1,000円
(当日 1,200円)
※60才以上の方は当日 1,000円
- こども —— 500円(当日も同じ)
- ペア券 —— 1800円(前売券のみ)
※あとな2人

※メンバーカード・キララ・さつきで入場できます。
 ※事前に商工会各支所で前売券に交換してください。

第7回 ふるさと発見講座

海部の古い町並み

～文化庁事業の調査より～

文化庁の「文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業」で行ってきた海部の古い町並み調査の報告として、海陽町鞆浦地区のミセ造りや、大里地区の旧御鉄砲屋敷の迷路跡を事例に取り上げ、解説します。

日時 平成25年
3月16日(土)
午前10時～11時30分

会場 阿波海南文化村
海南文化館 大会議室

※ **要予約** 申し込みは必要ありません。
お問い合わせの上、お気軽にご参加ください。

講師 とくしま文化財マイスター連絡協議会
代表 **中野真弘氏**

主催/ 問い合わせ先: 海陽町立博物館 tel.0884-73-4080

古文書の読み方講座のご案内

「まなびーあ徳島」連携講座

郷土の歴史を学びながら古文書の読み方を学習します。日程は次のとおりです。ふるってご参加ください。

日程 第1回 **3月16日(土)** \ 第2回 **3月23日(土)** \ 第3回 **3月30日(土)**

時間…午後1時30分～午後3時30分

場所 海陽町四方原 **海南文化館** 電話 73-3100

講師 徳島県立文書館 **徳野隆氏・金原祐樹氏**
海陽町立博物館協議会委員 **田井晴代氏**

経費 資料代 **500円**(初回時にお願い致します)

※ 申込の必要はありません。当日、会場へお越しください。

◆問い合わせ/阿波海南文化村 海陽町立博物館 電話 0884-73-4080

◆主催/海陽町教育委員会

中央俳句

一月例會より

手拍子で舟子が唄う事始

初日記はや反省の言葉から

お日さまの匂いの布団で年を越え

冬の朝曇りガラスを先づ拭いて

里山もうす紫の年の暮

無言なり静かな庭の石路の花

果境を跨いでいたり冬の虹

昼のこと夜は忘れて三ヶ日

ごぶさたを思い出してる師走かな

往連飾売る市見つつ「終るなあ」

初日記こころ新たに続けたい

鴨カモのきて騒いであたりお元旦

落葉焚く昨日とおなじところにて

元木 朱子

間戸 谷恵子

新井 久実

陸田 かずし

中島 時

井花 一山

鍛冶田 展

青山 ツネ子

梅田 千恵子

外山 千佳

藤川 照子

寺崎 照代

木下 野生

海南俳句

初句會より

沖つ島もう満開と豆の花

悲しみは空の彼方へ除夜の鐘

車椅子まん中にして初詣

冬山に鉄塔瀟と立ちにけり

夢希望未来につなげ初日の出

七日はやもとの一人で神まつる

寄り来れば話のつきぬ女正月

足跡のあまたなりけり浜三日

日向ぼこあれこれその会話かな

枯葎の一直線に延びてをり

洋風や日本晴れなる浜一里

兎のぼほのあかあかとして年新た

うすき緑年賀状にて笑顔く
先輩に年始の挨拶路上にて
しんしんと霜夜かすかに波の音

鍛冶崎 郁夫

武知 陸子

岡田 賀代子

廣瀬 克子

森 浩子

富田 周二

津川 須美江

田中 たち子

谷口 洋根子

谷崎 丈雄

西澤 初江

山本 達平

平道 はつ子
叶岡 陽二
橋本 幸子

海部短歌会

簡単なことも素直に伝わらず若い見て我が老いを知る時
 「最軽量モンゴル横綱奮闘す日本力士よ奮え戦え」
 日々を土と触れ合うたつきにて古き時計が親しげに鳴る
 いつになる隠居と言われる定位置は 核家族なるこの世の中に
 脳科学いま目覚めたる思い持ちテレビ画面と真摯に向かう
 「それはそうと」愛話器にトーンあらたまり友の話は核心に入る
 夫逝きて三十七年吾と子らあなたの知らざる平成を生く

小 笹 仁 子
 池 田 孝 司
 北 村 千 代 子
 西 田 美 代
 伊 岡 節 子
 風 呂 谷 幸 子
 溝 内 和 恵

海部ひまわり俳句

木の実落つ紺碧の空思い出に
 寝ぐせの子急ぐ登校際最中
 出初の日防災グッズ点検す
 新春を迎えて去いが加速する
 爪染めた美女も焼餅食しおり
 「命の道」の署名重たく雪踏みて
 人と風足早に過ぐ年のくれ
 老いなれば口紅うすく初顔
 男の子生まれた感激の初電話
 初夢は今年生まれる男の子

津 田 一
 西 本 公 明
 歌 本 素 子
 坂 本 素 子
 神 原 礼 子
 南 歌 子
 松 田 嘉 子
 元 木 美 枝 子
 佐 藤 美 代 子
 穴 戸 道 子

網代川柳一月句会より

平常心鏡の中におき忘れ
 澄んだ目にちよつと戸惑う大人の目
 原発のこわさ教えた大地震
 口ずさむ事も出来ない今の歌
 震災に打たれた傷がまだ消えぬ
 困りごと胸のつかえを打ちあける
 傑作句出来て思わず膝を打つ
 腰痛へ追い打ちかける草ののび
 仲の良い家族がからむ洗濯機
 忘れてる振りをしている思いやり

山 本 小 耐
 風 呂 谷 い ず み
 高 木 柳 月
 北 川 弥 生
 太 田 一 洋
 中 村 あ かり
 黒 岩 一 平
 石 垣 小 道
 福 岡 純 山
 井 上 可 楽



トピック

町指定有形民俗文化財

石仏、山越阿弥陀来迎図



願行寺（穴喰浦）の境内にある鎌倉様式の図柄の石仏で、砂岩の自然石を加工して作られている。往生者を極楽に迎えようと、目輪光背をおった阿弥陀如来が山の背後からお姿をあらわした光景が線刻されている。銘文から、長福寺（現願行寺）栄伝の作で、戦国時代（天正18年、1590年）、長宗我部氏の家臣で穴喰城代だった野中氏が建立したのと考えられる。